

一般質問通告事項一覧表

令和2年第3回定例会

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	林 昌子	「いばらきアマビエちゃん」利用促進について	<p>新型コロナウイルス感染対策と社会経済活動の両立に向け、感染者と接触した可能性がある人にメールで通知する茨城県独自のシステム「いばらきアマビエちゃん」を10月に条例化し、事業者登録と県民の利用登録を義務化する。</p> <p>本村として登録事業者への支援策や利用登録者への利用促進をどの様に図っていくか、お尋ね致します。</p>	担当部長
		次期介護保険事業計画について	<p>国は地域共生社会（子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が、地域、暮らし、生きがいを共に創り高めあうことができる社会）の実現のため、「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立しており、令和3年4月から施行することとされている。</p> <p>地域住民が抱える課題が複雑化・複合化する中で、村が包括的に支援体制を整備することが求められると思いますが、次期介護保険事業計画の現状と今後の展望についてお尋ね致します。</p>	村長 担当部長
		改正バリアフリー法について	<p>「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」のハード対策に加え、移動等円滑化に関する「心のバリアフリー」の観点からソフト対策を強化する「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律」（改正バリアフリー法）が成立、5月20日に公布。本村の構想展望を伺います。</p> <p>①マスタープラン・基本構想の作成による面的なバリアフリーのまちづくりの一層の推進 ②聴覚障害及び知的・精神・発達障害に</p>	担当部長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	林 昌子		係るバリアフリーの進捗状況の見える化 ③移動等円滑化に関する国民の理解と協力、いわゆる「心のバリアフリー」の推進	
2	山崎幸子	「お悔みデスク」について	<p>家族が亡くなった後の手続きは、残された遺族の方にとっては、どのような内容のものを、どの手順で行えばよいか戸惑うことも多いのではないのでしょうか。</p> <p>他自治体では、死亡手続きを一括して行う専用窓口を設けて、申請者の負担を減らし、職員にとっても各窓口の対応時間の短縮にもつながり、大変好評を得ているようであります。そこで、本村においても同様の窓口を設け、住民サービスの向上に繋がたらどうでしょうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本村に提出される死亡届の年間件数は、ここ数年間でどのくらいか。 2. 死亡に伴う手続きの申請書は何種類あるのか。 3. 申請書の提出は、何箇所の窓口を回るのか。 4. 死亡に伴う申請手続きの流れは。 5. 本村でも「お悔みデスク」を設けたらどうか。 	担当部長 村長
		「美浦村地区計画」について	<p>地域交流地区B地区の進捗状況についてお伺いいたします。</p>	担当部長
3	飯田洋司	I C T教育について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年度中にP Cを村内小中学校全児童生徒に配布予定ですが、配布時期などスケジュールを伺いたい。 2. 全児童生徒にオンライン学習環境が整備されることによるI C Tの活用について伺いたい。 	担当部長
		マイナンバーカードについて	<ol style="list-style-type: none"> 1. 村内登録者数と有効な登録者増加の対応など。 2. 口座紐付きが出来た場合、村におけるメリットとデメリットを伺いたい。 	担当部長

